

財団法人国民工業振興会 講演会
(第 22 回情報技術・マルチメディア研究会 例会)
日時 平成 24 年 2 月 28 日 (火) 14:00~16:00
場所：ニューオータニイン東京 4F「ももきりの間」

講演「スマートフォン・タブレットの最新動向と活用」

オープンラボ横浜代表 田中令子氏

タブレット PC (アップル社 iPad2) を使用して、実演を交えながら、特徴、使用方法、注意事項その他全般に亘って詳細に説明された。講演は、3 部に分けて、第 1 部では、タブレットの概要についてコンピュータとの対比で解説し、第 2 部では、実演として iPad2 の画面をプロジェクターでスクリーンに投影して操作の説明し、また、インターネットから適用可能な各種のソフトの購入方法も交えて解説された。



スマートフォンについては、インターネットとの親和性が高く、パソコンの機能をベースとして作られた多機能携帯電話で、電話付の超小型 PC といえるもので、携帯電話と比較すると、OS、データ通信速度、ソフトウェアが異なっている。

タブレット PC については、平板状の外形を備えタッチパネル式などの表示・入力部を持った携帯可能なパーソナルコンピュータをさすもので、ユーザーインターフェース、形状、重さ、OS、ソフトウェア等で PC とは異なっている。更に、具体的に、iPad2 とノートパソコンとの比較によりその特徴を説明し、iPad2 では PC よりも厚さが薄く、重量が軽量化されており、バッテリーの駆動時間も長時間となっていることが説明された。

更に、iPad2 を例として、本体以外に必要な環境として、初期設定用パソコン、パソコンと同期するための無料ソフトウェア (iTunes)、インターネット接続環境、AppleID (iTunes アカウント)等が必要となる。また、インターネット接続のために、Wi-Fi ルータ等が必要で、各社から販売されており、それぞれ月額料金が決められている。iPad+Wi-Fi モデルと Wi-Fi ルータの組み合わせでインターネット接続が可能であり、これとは別に公衆無線 RAN 接続のためのアクセスポイントが各所に設けられている。

これらのスマートフォン、タブレット PC の得意分野としては、インターネット (ブラウザ・メールが標準装備)、電子メモ、電子書籍 (自作可)、ビデオチャット (無料テレビ電話、国際通話が可能)、ビデオ・写真撮影、音楽・動画鑑賞、映画鑑賞等が可能である。これに対して、不得意な分野としては、表計算、細かいレイアウトのワープロ作業、プリンター接続、CD-ROM、DVD、USB メモリ等は専用のアダプタ等を使用する必要がある。また、有線 LAN 接続ができないこと等がある。

タブレット PC の昨年末の世界シェアとしては、iPad が 57% で独走しており、今回の iPad についての解説は極めてタイミングの良い講演と言える。日本でも現在多くのメーカーか

ら発売されており、それだけ選択肢が広がっている。また、今年の3月には、iPad2 につ
づく新型 iPad がアップル社から発売されることになっている。

第2部として、基本操作のデモンストレーションを行い、ipad の基本的な使い方につ
いてわかりやすく説明した。また、価格 COM にインターネット接続し、価格動向、また、
各種の無料・有料のソフトウェアの入手方法について説明があった。講演の中では、随所
で質疑応答が行われて、更に理解が進んだ。

以上、 아이폰、タブレット PC 利用に際して、基本的に考慮しなければいけない各種
の問題点について詳細な説明があり、今後、活用するうえでの指標が得られた。

